

## 平成26年度の事故・障害等の発生状況

### 事故・災害等の発生状況

#### ▶ 鉄軌道運転事故

鉄軌道運転事故は下の7種類に分類されます。

平成26年度は、踏切障害事故と鉄道人身障害事故が計6件発生し、この2種類以外の事故は発生していません。

踏切障害事故は、遮断かんが完全下降している踏切道内に自転車や人が侵入したことによるもので、鉄道人身障害事故は、線路内への侵入やホーム上での接触、ホームからの転落によるものです。

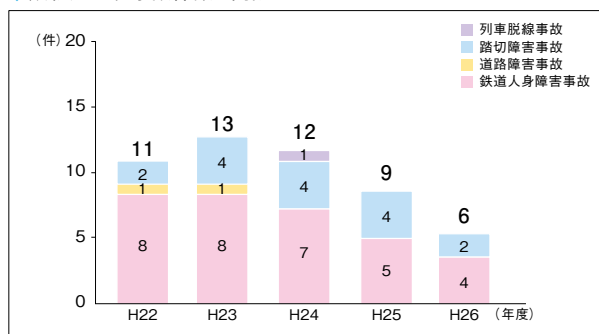
#### ◆ 鉄軌道運転事故の分類

種類	内容
列車衝突事故	列車が他の列車または車両と衝突し、または接触した事故をいう
列車脱線事故	列車が脱線した事故をいう
列車火災事故	列車に火災が生じた事故をいう
踏切障害事故	踏切道において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故をいう
道路障害事故	踏切道以外の道路において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故をいう
鉄道人身障害事故	列車または車両の運転により人の死傷を生じた事故（上記の事故に伴うものを除く）をいう
鉄道物損事故	列車または車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故（上記の事故に伴うものを除く）をいう

#### ◆ 鉄軌道運転事故件数

年度	H22	H23	H24	H25	H26
列車衝突事故	0	0	0	0	0
列車脱線事故	0	0	1	0	0
列車火災事故	0	0	0	0	0
踏切障害事故	2	4	4	4	2
道路障害事故	1	1	0	0	0
鉄道人身障害事故	8	8	7	5	4
鉄道物損事故	0	0	0	0	0
合計	11	13	12	9	6

#### ◆ 鉄軌道運転事故件数と内訳



#### ◆ 踏切障害事故件数の内訳

年度	H22	H23	H24	H25	H26
直前横断	2	2	4	3	1
その他	0	2	0	1	1
合計	2	4	4	4	2

#### ◆ 鉄道人身障害事故件数の内訳

年度	H22	H23	H24	H25	H26
ホームからの転落	2	0	0	1	0
ホーム上での接触	2	2	1	1	2
線路内侵入	4	6	6	3	2
合計	8	8	7	5	4

#### ▶ 輸送障害

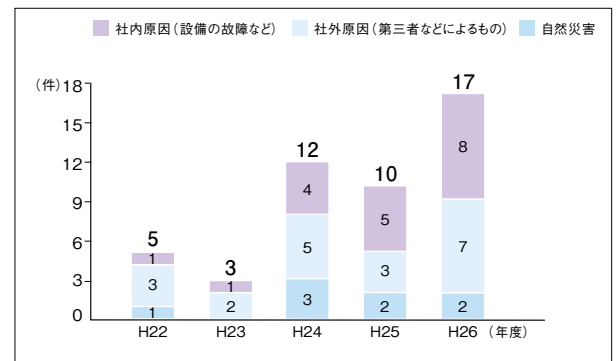
輸送障害とは、鉄軌道運転事故以外のもので、列車の運転休止または30分以上の遅延が生じたものをいいます。

平成26年度は、17件発生しました。

#### ◆ 輸送障害件数

年度	H22	H23	H24	H25	H26
社内原因(設備の故障など)	1	1	4	5	8
社外原因(第三者などによるもの)	3	2	5	3	7
自然災害	1	0	3	2	2
合計	5	3	12	10	17

#### ◆ 輸送障害件数と内訳



#### ▶ インシデント・電気事故

インシデントとは、事故には至りませんでした。事故につながる可能性のあった事態をいいます。電気事故とは、感電死傷事故、電気火災事故、感電外死傷事故、供給支障事故のことをいいます。

監督官庁に届け出ることや社内で周知を図ることににより、措置を確実に講じ事故の再発防止に努めています。

平成26年度は、電気事故が1件でした。

#### ◆ インシデント・電気事故件数

年度	H22	H23	H24	H25	H26
インシデント	0	0	0	0	0
電気事故	0	0	1	1	1